ヘルスケアCRMの市場規模、業界専門家による需要の増加 2023-2033年

SDKI（渋谷データカウント）

2022年11月09日（水）

”CRMが提供するメリットと患者エンゲージメントへの注目度の高まりが、ヘルスケアCRM市場全体の成長を牽引すると予想される”

ヘルスケアCRM市場は、2023年の88億米ドルから2033年には174億米ドルに達すると予測され、予測期間中のCAGRは14.6%となる見込みです。CRMは、収益性と顧客満足度を最適化するために考案された顧客重視のビジネス戦略です。CRMはユーザーにさまざまなメリットを提供し、これがヘルスケアCRM市場の成長を後押ししています。また、患者とのエンゲージメントへの注目が高まっていることも、市場の成長に寄与しています。しかし、CRMの高コスト、患者データのセキュリティに関する問題、CRM導入プロセスの複雑さなどの要因が、ヘルスケアCRM市場の成長を抑制しています。

’’ヘルスケアCRMサービスは予測期間中に最も高いCAGRで成長する’’

ヘルスケアCRM市場は、構成要素に基づいてソフトウェアとサービスに区分される。2023年にはサービス分野がヘルスケアCRM市場を支配すると予測される。サービスがヘルスケアCRM市場の大きな構成要素を形成しているのは、主にヘルスケア向けCRMソリューションの利用において、サービスプロバイダーが不可欠な役割を担っているためである。ソフトウェアのアップグレードやメンテナンスといったサービスのニーズが繰り返し発生することが、このセグメントの成長を支える重要な要因となっている。

’’カスタマーサービスとサポートが予測期間中に最大の市場を占める’’

ヘルスケアCRM市場は、機能別に、カスタマーサービスとサポート、マーケティング、セールス、デジタルマーケティングの各機能に区分される。CSSアプリケーションは、顧客中心の環境をサポートするためにバックエンドと連携したフロントオフィス・システムです。患者との関わり合いや、医療機関に対するコスト削減のプレッシャーの高まり、顧客満足度の確保の重要性などが、ヘルスケアCRM市場における同分野の大きなシェアを占めている主な要因となっています。

”予測期間中、北米が市場を支配”

ヘルスケアCRM市場は、北米、欧州、アジア、RoW（Rest of the World）に区分されます。2023年には、アメリカとカナダに区分される北米が最大のシェアを占めると推定されます。しかし、北米諸国における医療改革、競争の激化による市場の飽和、病院予算の減少などが市場成長の妨げとなる可能性があります。一方、アジア市場は予測期間中に高い成長を見せると予想されます。市場成長の主な要因は、患者の意識の高まり、医療制度の改善、アジア諸国における医療ツーリズムの拡大、政府の好意的な取り組みなどです。

本レポートのために実施した一次インタビューは、以下のように分類されます。

- 企業タイプ別 企業タイプ別：Tier 1（44%）、Tier 2（36%）、Tier 3（20%）

- 役職別 Cレベル(22%)、Dレベル(28%)、その他(50%)

- 地域別 北米（48%）、ヨーロッパ（21%）、アジア（26%）、RoW（5%）

レポート掲載企業一覧

- セールスフォース・ドットコム（米国）

- SAP SE（ドイツ）

- オラクル（米国）

- マイクロソフト（米国）

- IBM（米国）

- インフルエンス・ヘルス（米国）

調査対象

本レポートは、世界のヘルスケアCRM市場の全体像を提供します。コンポーネント、展開モード、機能、エンドユーザー、地域などの異なるセグメントにおける市場規模および今後の成長性を推定することを目的としています。また、市場の主要企業の詳細な競合分析、企業プロファイル、最近の開発、主要な市場戦略も掲載しています。

レポート購入の主なメリット

本レポートは、ヘルスケアCRM市場全体とそのサブセグメントに関する収益数の最も近い概算を提供することにより、同市場のリーダー/新規参入者を支援します。本レポートは、利害関係者が競合他社の状況をより良く理解し、自社のビジネスをより良く位置づけ、適切な市場参入戦略を立てるために、より多くの洞察を得ることを支援します。また、利害関係者が市場の鼓動を理解するのに役立ち、主要な市場促進要因、阻害要因、課題、および機会に関する情報を提供します。

Generated by ぷれりりプレスリリース
https://www.prerele.com